

(資料提供)

月 日(曜日)	担当課(室)	電話	担当者
12月21日(水)	県立近代美術館 文化の森企画広報室	088-668-1088	企画交流室 竹内 学芸調査課 江川・吉原

## 「所蔵作品展 徳島のコレクション2016年度第Ⅲ期(前半)」 の開催について

- 趣旨** 今年度3回目の所蔵作品展 「徳島のコレクション2016年度第Ⅲ期(前半)」  
について、ご案内します。
- 会期** 2016(平成28)年12月23日(金・祝)～2017(平成29)年2月19日(日)  
※第Ⅲ期全体の終了日は4月23日(日)
- 会場** 徳島県立近代美術館 展示室1、2、屋外展示場ほか
- 開館時間** 午前9時30分～午後5時
- 休館日** 毎週月曜日[1月9日(月・祝)は開館]、1月10日(火)  
年末年始(12月29日～1月4日)
- 観覧料** 一般200円(160円)  
高校生・大学生100円(80円)  
小学生・中学生50円(40円)  
\*( )内は20名以上の団体料金です。  
\*65歳以上で年齢を証明できるものをご呈示いただいた方、及び身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を提示した方とその介助者1名は無料となります。  
\*小学生、中学生、高校生は、土、日、祝日、振替休日及び冬休み期間は、無料となります。  
\*大学生、一般は、祝日及び振替休日は、無料となります。

### 7. 展示の概要 次の4つのコーナーからなります。

#### 【特集 伊原宇三郎に見る西洋絵画の理論と技法】

1925年から5年間パリに留学した伊原宇三郎は、構図法や画材の用法など、西洋の伝統的な絵画理論を身につけ、日本の絵画史に一時代を画しました。作品や資料をもとに、伊原の研究の過程をたどります。合わせて、同時代の洋画家たちの作品をご覧ください。(出品点数49点)

#### 【20世紀の人間像】

近代・現代の美術を鑑賞する手がかりとして、当館では「人間像」を収集の柱にしています。今回は「よりそう」をキーワードに、人の姿を眺めてみたいと思います。

また1月31日(火)からは、ロビーの広い空間で、彫刻の魅力をゆったりとお楽しみいただきます。(出品点数14点)

#### 【現代版画】

イメージの連続1 開催中～1月29日(日)

イメージの連続2 1月31日(火)～3月5日(日)

裏面に続く

版画制作においては、用いる版画技法の特長と作家のイメージがうまく響き合うことで魅力が生まれ、さらに新しいイメージの可能性が広がります。版画の連作の面白さをご紹介します。(出品点数 1期17点、2期15点 計32点)

### 【徳島ゆかりの美術】

今回は、徳島出身の作家たちの作品をご紹介します。(出品点数20点)

このほかに美術館ロビー(1月29日まで3点、31日から6点)、屋外展示場、彫刻の小径に計15点を展示します。

展示数の総計は、130点となる予定です。

都合により内容が変更になる場合もあります。

## 8. 関連事業

### 【きんびセミナー】

日本における西洋絵画理論の受容

日時:2月5日(日)午後2時～3時30分

場所:近代美術館講座室(3階)

対象:一般

講師:江川佳秀(当館学芸調査課長)

申込不要、参加無料

### 【こども鑑賞クラブ】

理論の巻

日時:2月4日(土)午後2時～2時45分

場所:近代美術館展示室(2階)

対象:小学生

講師:当館学芸員ほか

申込不要、参加無料(保護者同伴できます。その場合、保護者は観覧券が必要です)

### 【コラボ企画】

数学×美術でひろがる作品鑑賞－作品に潜む数学をさがそう－

日時:1月9日(月・祝) 1回目:午後1時～2時

2回目:午後2時15分～3時15分

場所:近代美術館展示室1(2階)

対象:一般

案内:鳴門教育大学大学院生

申込不要、参加無料

### 【文化の森ウインターフェスティバル】

美術作品のみどころ紹介 ミニ解説

日時:2月11日(土・祝)

「連続する版画のイメージ」:午前10時～、午後3時～

「伊原宇三郎の理論と技法」:午前11時～、午後2時～

いずれも15分程度

場所:近代美術館展示室(2階)

申込不要、参加無料

【広報用画像の提供について】

展覧会の広報用として、次の作品画像を提供できます。

必要な場合はご連絡ください。

提供方法は、画像データの提供となります。使用にあたって、「作者名」、「作品名」、「徳島県立近代美術館所蔵」は必ず表示してください。

作者名：伊原宇三郎

作品名：二人

制作年：1930年

技法材質：油彩 キャンバス

徳島県立近代美術館所蔵

